

第2回八尾市地域公共交通会議

令和元年 12月16日(月) 14時30分～
八尾市役所 本館6階 大会議室A・B

議事1

八尾市公共交通制度設計における基本的な考え方

議事2

竹渕地域の地域公共交通運行計画(素案)

問題・課題

- 竹湊地域は市全域よりも人口減少、高齢化率の上昇が早く進展
- 過去に運行した公共交通は運行サービスとニーズの不整合が想定され、利用者が少ない
- 道路幅員狭小のため、大型バス等の車両は運行ルートが限られる

方向性

今後新たな公共交通の検討が必要

- (1) 需要が少ない時でも効率的に運行できる「デマンド型」
- (2) 道路幅員狭小のため乗車人数5人以上の「小型の車両」

目的

**交通不便地における
日常生活を支える移動環境を確保する
(交通不便地の解消)**

前提条件

- ①地域も共同経営者です
- ②有料とします
- ③八尾市内の移動に限ります
- ④既存公共交通を補完する制度である為、行き先(終点)は最寄りの鉄道駅(ターミナル)を基本とします
- ⑤行き先(終点)は原則1地区あたり1箇所としますが、地区近傍に異なる鉄道会社のターミナルがあり、かつ八尾市地域公共交通会議で合意できれば、1地区あたり2箇所の設定は可能とします。ただし、同一鉄道会社の場合は原則不可とします。

(1) ワークショップの開催結果

①開催概要

- 新たな公共交通の運行に向けて、令和元年 11月 16日(土) 13時30分から竹漕コミュニティセンターにて、第1回竹漕地域ワークショップ(WS)を開催し、37名の方に参加頂いた。
- 「1.行き先」「2.停留所の場所と竹漕地域内のルート」について意見交換を行った。

高田会長よりご挨拶



グループで意見交換



グループの意見を発表



(1) ワークショップの開催結果

②行き先について

- はじめに地域の課題、意見交換の際の前提条件、留意すべき事項をお伝えしたうえで、行き先、竹淵地域内の停留所位置とルートについて意見交換を行った。
- 行き先としては、JR久宝寺駅等、近鉄八尾駅等、市役所等が上位となっていた。

意見交換の際の前提条件

- 有料とします
- 5人乗り以上の小型の車両で運行します
- 八尾市内の移動に限ります
- 行き先は鉄道駅(ターミナル)を基本として考えます
- 区域運行(要予約、運行ルートを設定)です

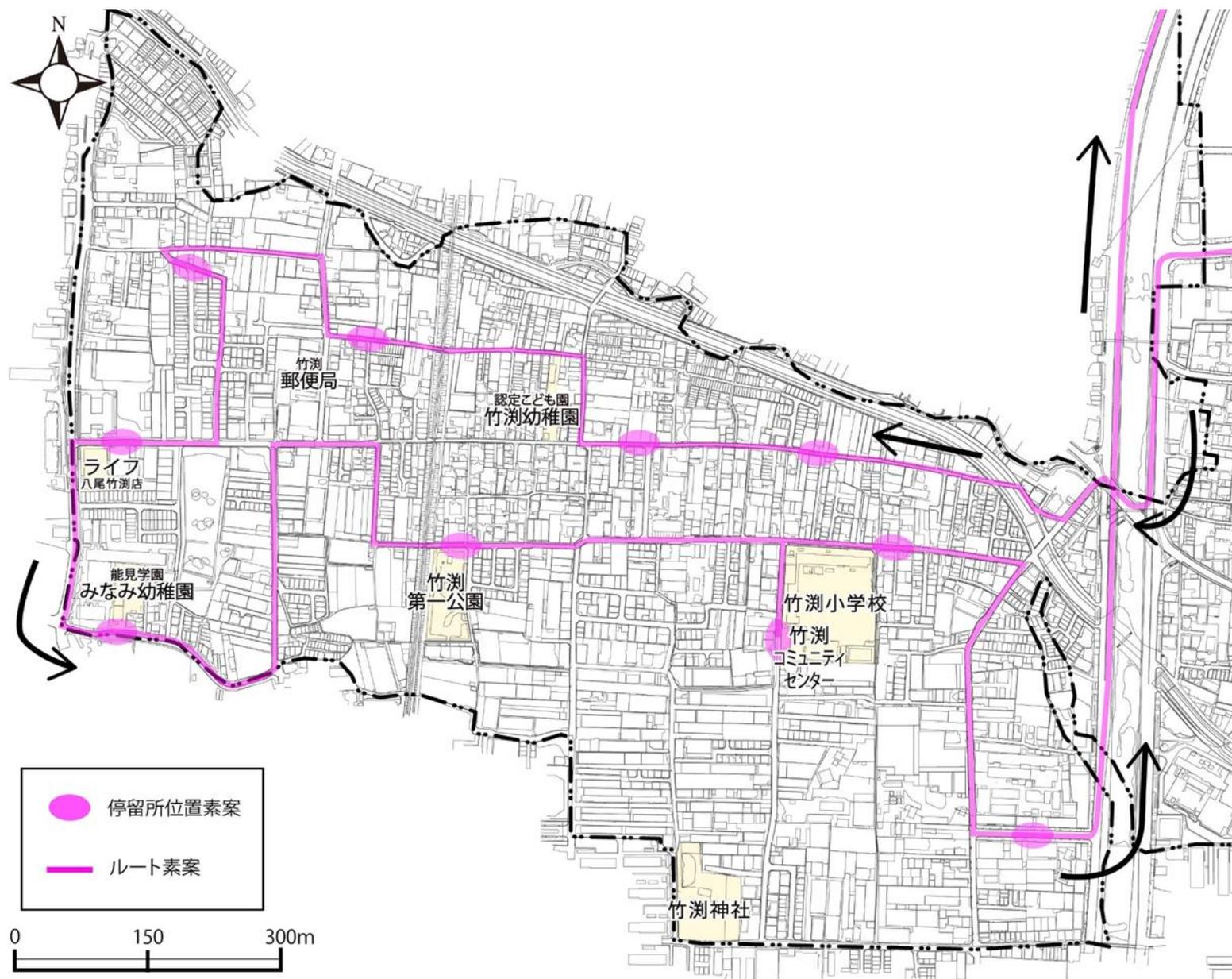
留意すべき事項

- 民間バス事業者のお客さんを奪わないこと
- 利用される方からの料金収入に加えて、市も予算投入しますが限度があります
- 運行距離が長くなると運行費用は高くなり、運行日、運行便数が少なくなります
- 利用して頂かなければ、制度として継続できません

行先(集約後)	件数
JR久宝寺駅等(市立病院含む)	12
近鉄八尾駅等(アリオ八尾、プリズムホール含む)	12
市役所等	12
生涯学習センター・ かがやき学習プラザ・ 保健センター	7
総合体育館「ウィング」	3
八尾徳洲会総合病院	3
医真会八尾総合病院	2

※近い施設は集約して表示しています

議事2-1:竹漕地域内の停留所位置・運行ルート(基軸経路)について



議事2-2：行き先について

最寄りの鉄道駅（ターミナル）はJR久宝寺駅であるが、
近鉄八尾駅まで運行可とするか

第1回竹湊地域ワークショップ [令和元年11月16日]

1. 行き先
2. 停留所の場所と竹湊地域内のルート

第2回八尾市地域公共交通会議

WS結果回覧

第2回竹湊地域ワークショップ [令和2年1月26日]

1. 運行頻度 (週に何日運行? 1日に何便?)
2. 運行時刻・ダイヤ
3. 運賃
4. 実証運行後の見直し基準

第3回八尾市地域公共交通会議

第3回竹湊地域ワークショップ

第4回八尾市地域公共交通会議

実証運行 ※来年秋ごろを予定

令和元年度

令和2年度

